

令和6年度第2回唐津市行政改革推進会議 会議概要

(令和7年3月21日開催)

1 議題と主な意見

(1) 庶務事務等の見直し状況報告について（物品契約事務の改善）

○今までの工程の多さに驚いた。これから職員数を減らしていく計画があることも踏まえ、この他にも効率化できるものは工夫をして取り組んでもらいたい。

(2) 公民館のあり方検討について

○他自治体にはレンタルルームなど多種多様な活動ができる場所が多くあるが、唐津市は少ない。利用制限を緩和していただき、様々な方々が活用できる場所になるよう検討していただきたい。

○住民が望む場所となるよう、関係部署が複数あると思うが、プロジェクトチームを作るなど、しっかり連携をして検討を進めていただきたい。

(3) 行財政改革2025（仮称）について（項目等の確認）

○人件費の抑制は難しい面もあると思うが、他の数値目標も含め定員管理計画、財政計画に沿って取り組んでいただきたい。

○今後事務事業評価を取り入れ事業の見直しを図り、経費抑制に取り組むと思うが、歳出の抑制だけに限らず、見通しが難しいボートレース事業の収益、ふるさと寄附金をまずはどう維持していくか、また企業誘致も含めて、歳入面についても考慮してはどうか。

(4) 市民センターのあり方について

○地域によって様々事情はあるだろうが、合併から20年経った今、統廃合をするというような大胆な考えを前提に話を進めないといけない時期である。

○郵便局やコンビニでの住民票等の交付、そして移動市役所も導入してあるので、そういったものを活用し、統廃合を進めないといけない。

2 今後の対応

会議の結果は市のホームページで公表するとともに、関係各課と共有し、今後の取り組みの参考とする。